

○「新型コロナウイルス感染症に対応するための介護職研修会」アンケート調査結果

- ・実施日時：令和4年2月18日（金）16：00～17：30
- ・講師：和光ホームケアクリニック院長 木下 朋雄 先生
- ・受講人数：78名
- ・アンケート調査期間：2月18日～2月24日
- ・アーカイブ視聴：10人
- ・回答数：29
- ・回答%37.1%
- ・事前参加申込
- 朝霞市：8事業所(13名) 和光市：10事業所(28名)
- 志木市：4事業所(7名) 新座市：9事業所(18名)
- 2次元コード 8名

1 事業所の所在地

	朝霞市	志木市	和光市	新座市	合計
人数	4	0	16	9	29
構成	13.8%	0.0%	55.2%	31.0%	

2 所属

	居宅介護 支援事業所	通所介護 サービス事業所	訪問介護職 サービス事業所	地域包括 支援センター	行政関係者	その他	合計
人数	4	1	2	10	0	12	29
構成	13.8%	3.4%	6.9%	34.5%	0.0%	41.4%	

3 職種

	介護職員	看護職員	リハビリ職員	相談員	事務員	その他	合計
人数	7	2	0	9	0	11	29
構成	24.1%	6.9%	0.0%	31.0%	0.0%	37.9%	

4 研修内容について

		理解できた	まあま理解 できた	あまり理解 できなかった	全く わからない	合計
1.新型コロナウイルス感染症について	人数	17	12	0	0	29
	構成	58.6%	41.4%	0.0%	0.0%	
2.感染対策の基本	人数	19	10	0	0	29
	構成	65.5%	34.5%	0.0%	0.0%	
3.予防方法	人数	21	8	0	0	29
	構成	72.4%	27.6%	0.0%	0.0%	
4.事例について	人数	23	6	0	0	29
	構成	79.3%	20.7%	0.0%	0.0%	

□時間

	長い	やや長い	丁度よい	やや短い	短い	合計
人数	0	4	24	1	0	29
構成	0.0%	13.8%	82.8%	3.4%	0.0%	

□研修会に参加する前と比べての変化（複数回答）

	情報が 整理された	対処法が 理解できた	不安が 解消された	その他	合計
人数	17	18	12	1	48
構成	35.4%	37.5%	25.0%	2.1%	

<現状が理解でき、情報整理できた>

基礎疾患がある方がコロナ治療後重篤化しやすいことは知っていたがBMIが高いことも重篤化しやすいことは今回の研修で知ることができた。

コロナ感染の現状について知れてよかったです。1月から事業所の休止などが相ついでおり、利用者にも陽性者が出ていた為、包括の相談員としてどのような対策をしたらよいのか考えて業務にあたるようにします。

実際どのように現場が考えて動いていたのかが理解できました。ニュースなどで伝わってくるのは結果や現場の対応だけだったので、その途中で、どのような状態だからどのように考え、判断していたか、がとても参考になりました。

テレビ等のニュースでは、わからない医療現場のことがわかりました。最後の具体的な質問や回答もよく理解できました。ありがとうございます。

- ・ 医療現場における現実の具体的な対応を聞いて改めて対応の難しさを感じました。
- ・ 事例も交えたお話を聞くことができ良かったです。改めて対策も考えていこうと思うきっかけとなりました。
- ・ 事例などからコロナの現状が理解できました。実際にコロナの対応をされた先生の話はとても参考になった。
- ・ 改めてコロナの恐ろしさを実感し、対策の必要性を再認識することができました。
- ・ 少し前に職場で陽性者が出ました。介護の大変さが身にしみてわかり今日も研修に参加し、より理解でき情報整理できました。

<学べました。>

- ・ とても分かりやすかったです。事例なども勉強になりました。
 - ・ 今後も感染の流行がどうなるか予測できない部分もありますが、予防が重要で、悪化時の対応も流れが理解できました。
- 発症して保健所につながる。自宅療養になり状態変化が連絡できる体制、必要に応じて入院加療。高齢者の死亡率が高い。基礎疾患の治療、感染予防必要。
- ・ 感染期間など具体的でわかりやすく対処方法が理解できました。
 - ・ ウイルスは2週で感染力が無くなるなど具体的な情報が多く濃い内容でした。
 - ・ 各年代の重症化率や発症から1週間後のピーク時の体内ウイルス量など勉強になりました。
 - ・ コロナウイルス感染症についてより詳しく学べ事例などのことも知ることができてよかったと思います。
 - ・ ニュースや職場で知りえた情報をより詳しく学べました。先生の話が聞きやすくわかりやすかったです。
- もし利用者が感染したら、どうするべきか悩ましく思っていたのですが、今回の研修で対応方法を少し整理できたように思います。ありがとうございました。
- ・ 全体的にわかりやすくよかったと思います。いつどこでどんな状態で起きるかわからないので不安ですが、いろいろな情報を頂くことができました。
 - ・ 実際のデータをもとに解説している為、具体的に想像しながら理解することができました。ありがとうございました。

<正しく恐れる>

- ・ 過剰になり過ぎず適切な情報を得て実践する必要性がわかり安心できると思いました。
 - ・ 医療の連携の大切さを感じた。正しく恐れる必要があると感じた。
- コロナウイルスで混乱している中、正しい知識を得ることができました。現場の方々は判断に迷うケースが多く対応が大変だと思います。ご本人よりも家族が過剰になってしまい、先生のような指導があると大変助かると思います。ありがとうございました。
- ・ 事例の紹介があり、とても参考になりました。

<連携の重要性を感じた。>

すぐ隣の和光市でこのような医療・看護チームができており知り、たいへん心強く思いました。私もその時が来たらナイチンゲールは忘れて入居者とスタッフを守っていこうという気持ちが強くなりました。

現場での連携やマネジメント力の大切さを痛感しました。周囲の方々に不安を与えることなく何が必要かを、もっと学ばなくてはならないと感じました。

- ・ コロナ感染に対して朝霞医療チームの努力がよくわかりました。いろいろな事例に対しての対策をもっと知りたかった。
- 事例検討の際、事業所の濃厚接触者判断を鵜呑みにするのではなく保健所と確認する。どこが判断したのか。確認することが対応の一つとしてあることを学べ、今後活かしていこうと思いました。

<質疑応答良かった>

- ・ 質疑応答での内容は考え方を再確認できました。参考にさせていただきます。
- ・ 最後の質疑応答が具体的な事例をもとにイメージできたので良かったです。
- ・ 他事業所での事例とその対応方法を確認できたので勉強になりました。
- ・ 質疑応答が自分たちの知識になりました。そういう時にどのように動けば良いか、勉強になりました。